

## まちづくりグランドデザイン意見集約について

### ■意見集約方法

1. 地区懇談会会場 平成26年4月18日～6月18日まで(18会場)
2. 「まちづくりグランドデザイン」報告書及び概要版の閲覧と「意見募集用紙」の配布

平成26年4月15日～平成26年5月23日  
各支所、市役所本庁窓口  
本庁企画財政課、市ホームページ

### 【目次】

NO	地区懇談会場	要 望 ・ 意 見	備考(内容など)
1	山 南	グランドデザインについて	自然風土
2	山 北	グランドデザインについて	山北の活性化
3	岸 本	庁舎建設について	場所・安全性・駐車場
4	岸 本	グランドデザインについて	
5	徳王子	高台移転について	
6	吉 川	グランドデザインについて	事業計画年
7	吉 川	グランドデザインについて	土地利用
8	夜須川	グランドデザインについて	人口
9	上夜須	グランドデザインについて	土地利用
10	手 結	グランドデザインについて	財政面
11	手 結	産業振興計画について	観光
12	手 結	産業振興計画について	地域主体
13	夜須中央	庁舎建設について	土地利用
14	夜須中央	高台移転について	移転手法等
15	夜須中央	避難タワー及び庁舎建設について	費用面
16	みどり野	グランドデザインについて	
17	みどり野	グランドデザインについて	工程、民間活力
18	佐 古	グランドデザインについて	子育て環境
19	佐 古	グランドデザインについて	
20	富 家	グランドデザインについて	人口予測
21	野市中央	グランドデザインについて	人口予測
22	野市中央	グランドデザインについて	
23	野市中央	庁舎建設について	建設時期
24	野市中央	庁舎建設について	土地利用計画プラン
25	野市中央	グランドデザインについて	歩道整備、計画の公表
26	意見募集より	グランドデザインについてなど	

NO. 1	山南地区 グランドデザインについて
受付	平成26年4月17日(木) 山南地区懇談会にて意見聴取
要望・意見	<p>グランドデザインについて。我々は自然の中で生かされている。だが、今は技術の発達で自然を自由に変化させられる。理屈で分かっているが、謙虚になれない。計画を立てていく場合、自然の中で生かされていることを考えながら進めていただきたい。</p>
対応状況等	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(市長)副市長が説明した土地利用も、ベースにあるのは、地域の自然とか、特色を生かすことが基本にある。先ほど水の問題もだが、香南市全体を見ると、野市の宅地開発が盛んで、地下水はどうなのか。香我美町も駐屯地や工業団地ができ、地下水涵養や排水はどうなのかといった長期の計画がないので計画を立てる。道路はバランスがとれた計画になっているか。20年・30年先は問題ないか。といったことができていない。最初に計画を立ててイメージを共有する。</p> <p>(副市長) 土地利用は自然体系を理解し、どのように活用するかを基本とする。</p>
担当課	企画財政課

<p>NO. 2</p>	<p>山北地区 山北の活性化について</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年4月22日(火) 山北公民館にて聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>グランドデザインに色々書かれているが、山北地区の活性化はどうなっているのか。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(副市長) 計画として、具体的なものは何もできていない。今何度からモデル地区計画を地区ごとに行う。去年全体の計画をまとめた。今年度は地区ごとに町づくり計画を作りたい。先ほどの、農地の関係で営農組合をつくりたいとか、話しを具体的な絵にして行って、元気な地区を作って行きたい。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 3</p>	<p>岸本地区 庁舎建設について</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年4月23日(水) 岸本地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>①新庁舎の建設は、現在地の跡へ建設すると決定しているのか。</p> <p>②新庁舎を建てるのであれば、津波の心配のない安全な場所で、駐車場も問題のない土地へすべき。</p> <p>③同じ予算を使って建てるならば、取り決めに白紙に戻してでも、駐車場が完備できる場所に移転した方が、市の職員の方も良い。同じ場所に建てるのであれば、書類の移転も大変だし、色々な労力が掛かる。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>①新庁舎周辺地域土地利用計画を策定しているところ。市長から諮問を受けた委員会の答申は、現在の庁舎は耐震化が必要なので、全て新しい庁舎にした方が合理的。香南市としては、答申を提言として受け止め、検討していく。</p> <p>②今の場所は海拔22mなので津波は来ない。副市長が新庁舎の形態について話したが、場所については、今の場所にと、合併協議会の時からの取り決め事項で、協定書の中で今の野市町の庁舎の場所に、土地利用計画の上、増改築をすることが議会の承認も経て、決まっている。</p> <p>③(副市長) 委員会の意見では、建築工事費は今の所に建てるも、新しい所に建てるも同じ費用が掛かる。どこに建てたら永年に渡り行政機能を果たせるかを考えた場合、今の場所に建てて、魅力ある中心市街地を作って、町の力を高めた方がよい。</p> <p>もう一つは、周辺に公共施設があってコンパクトになり、駅も近い。しかし、駐車場という空間、人が集う公園的な空間、お祭りができるとか、空間については不足。委員会では、案をいくつか考えて、周辺の民間ともうまく融合して活性化できるような空間構成を今年度から考える。</p>
<p>担当課</p>	<p>住宅管財課</p>

<p>NO. 4</p>	<p>岸本地区 まちづくりランドデザインについて①</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年4月23日(水) 岸本地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>ランドデザインのプランで「沿岸地域のまちづくりの方向性」は面白いと思う。夢みたいな事かもしれないが、岸本地区は津波の関係で、土地も安くなっているのに、売れない状況。沿岸地区はそうだと思う。堤防は15mの土を盛りし、地域の土地を買収すると、岸本の土地は津波から守られる。色々な面で良いと思う。岸本まちづくり協議会でも、勉強会を行うことになっている。行っても夢で終わるのではという気もする。やるなら、10年以内の実現できるのか聞きたい。移転場所として、夜須町の辰ノ口に絵を描いてあるが、いい場所だと思う。盛り土の堤防の上に公園や道ができれば良いし、先進的な事例になるのでは。課題も多いが、考えはよい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(市長) 実現をすべきと思っている。去年、「南海トラフ巨大地震特別措置法」ができて、高台移転の可能性が出てきた。沿岸地域のまちづくりに土地区画整備事業とか防災集団移転促進事業とか書いてある。財源的な問題もあるが、今、国土強靱化法案により、今までの堤防は高潮対策だったのが、津波対策をするようになった。土砂災害についても、今までよりずっと対策をとることになってきている。高台移転も、集団で移る場合は合意形成が大事。低地の人半分、後は外部から来ることでもかまわない。勉強会を開く際は、副市長も行く。</p> <p>(副市長) 今年は基本計画を作り、モデル地区を設定して進める。この地区はモデル地区によい所だと思うので、是非お願いしたい。その際は、専門家が具体的に、どれ位の土地が使えて、どれ位の堤防になって、皆さんの土地がどこに行って、あるいは、どれ位の土地が売れて、幾ら位掛かって、皆さんの宅地ができるのかを1年掛けて検討してみたい。</p> <p>その後は、一定の方々が賛成してくれないとできない。防災集団移転促進事業は最低でも10戸以上、区画整理事業ならもっとたくさんの方の合意が必要。モデルになって具体的な物を見ていただくと分かってもらえる。東日本の復興では、これと同じ手法が取られている。これ以外ない。我々が行うのは事前防災。災害があったとして考えたら前へ進む。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 5</p>	<p>徳王子地区 高台移転について</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年4月24日(木) 徳王子地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>高台移転について、どこに移転するか分からないが、自衛隊の西の山は技研がだいぶ購入している。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b>  (副市長) 自衛隊の周辺及び工業団地の周辺については、市として「山の環境、緑の環境にあった産業用地」としていきたい。優良企業に来て頂くことはよいこと。環境の良さを重んじながら開発するのは良い。産業振興計画の策定の祭、説明していきたい。虫食い状態に開発すると荒れてしまうので、計画をしっかり立てて、どういう風に緑を守って、どの部分を開発するのかという基本計画を市として持って、企業には協力してもらおう。産業の拠点地区を造るには排水路、水道、道路、緑の環境も必要。</p>
<p>担当課</p>	<p>防災対策課</p>

<p>NO. 6</p>	<p>吉川地区 グランドデザインについて</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年4月30日(水) 吉川地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>事業計画20年後は自分たちはいない。1・3・5・7・10年で計画してもらいたい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(副市長) 基本的には5年ずつやっている。グランドデザインについては20年後をめざしてやっている。</p> <p>(市長) 単年度でやるものもあるが、市の中で何十年という計画があまりない。道路にしても10～20年でネットワークのとれた道路網どれが一番いいのか、計画をつくっていく。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 7</p>	<p>吉川地区 グランドデザインについて②</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年4月30日(水) 吉川地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>①グランドデザインの計画はイメージとして住民がとらえるべきか。4つのゾーンに当てはまる事業を住民が考えて、土地利用に合わせる形で事業を展開していくのか。どのように住民理解を得てやっていくのか。3本柱としてでているのが課題なのか疑問。</p> <p>②産業振興計画は今年中にできるのか。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>①(副市長) 全体像の作り方について昨年は各課が問題点を集め、行政で手法を具体化したもの。来年は望まれる地区別のまちづくりの総括したものが市全体のグランドデザインになる。今年度は道路網、水路網、宅地・農地等の整備など基本的な計画を示していく。行政側が基盤を提案し、住民が希望のまちづくりをしていく。共同でしていく第一歩で3年間かけてやっていく。行政の各分野が問題点等をよい方向に発展させるためには拠点地区の形成が大事。行政は実現に向けて基盤整備や手法を検討していく。産業振興計画でも言ったように行政主導型でやるものと地域・民間・企業等が行政と連携してやっていくものに分かれる。産業振興計画で検討していく。その拠点整備を検討した結果をグランドデザインの各ゾーンにおとしていく。</p> <p>②(副市長) 去年策定化して報告した。2年後、8年後の目標をまとめた。昨年やったもの、現在やっているもの、これからやろうとしているものを基本としてまとめ、肉付けしていく土台をつくった。香南市版産業振興計画は毎年意見交換し、土地利用計画をし、具体的にグレードアップしていく。</p> <p>(市長) 25年度に大枠をつくり、26年度具体的にしていきたい。農・林・水産業は行政主導分野だが、どういう振興計画をするのか26年度つくっていきたい。水産関係者にも集まっていたら、水産業の振興を考えていきたい。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>



NO. 8	夜須川公民館 まちづくりランドデザインの20年後の人口について
受付	平成26年 5月 1日(木) 夜須川公民館地区懇談会にて意見聴取
要望・意見	まちづくりランドデザインについて。20年後の人口をどう考えているか。
対応状況等	【地域への回答内容】 (副市長)約34,000人と考えています。
担当課	企画財政課

<p>NO. 9</p>	<p>上夜須集会所 土地利用について</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年 5月 1日(木) 上夜須集会所地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>土地利用のゾーニングの中で、添地から香我美への道路の見通しはどうか？</p> <p>災害時には高規格道や農免道路は使えない可能性があるため、その代替え道路として必要でないか？</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(副市長) 20年構想で考えている。周辺の開発と共にこれから研究していきます。</p> <p>(市長) 市道の整備となると補助が国費の1/2しかなく、財政的に厳しいが、今後は防災面で自衛隊駐屯地への東方面からの進入路として、補助事業を考えていきたい。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課 建設課</p>

<p>NO. 10</p>	<p>夜須手結会館 まちづくりグランドデザインについて</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年 5月 8日(木) 手結会館地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>20年後のまちづくりグランドデザインが決まっていますが財政面を心配する。 合併後10年で合併特例債も終了し、広報誌に起債の残高が増加傾向と記載がありましたし、基金、一般財源金は減少傾向にあるようですが。 同じ広報で本年度の新規採用職員が22名と載っておりました。合併をするという事は市としての合理化を活かすという事だったと思います。こういった事を考えて計画を立てているのかを質問したい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(企画財政課長) グランドデザインは3年間で実施していくと説明させていただきました。この事についての財政面の協議は行っておりません。グランドデザインについては行政が全て行う事では無く民間が行う事業もありますし、民間と行政が一緒になって行う事業もあります。事業の手法によっては費用が掛からず大きな成果が望めるような事業も、今後は組み込んで考えていく事となります。 財政状況ですが、地方交付税については単純に計算して20億円程度減額になります。起債残高ですが合併時には300億円を少し切る程度でしたが現在、200億円程度、基金が50億円が100億円程度となっております。今のところは順調ですが今後は厳しくなってきます。</p> <p>(市長) 一本算定となりまして今後、交付税が減っていくこととなります。財政についての考え方も変わってきますし、地方自治も運営していかなくてはならない。そこは会社と同じであると考えます。職員数についても計画に基づき実施しております。ラスパイレス指数につきましても、昨年7月より給与削減を実施しており、現在は100を切っております。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 11</p>	<p>夜須手結会館 産業振興計画について</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年 5月 8日(木) 手結会館地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>産業振興計画の中で、手結港を観光名所の拠点として考えていくと説明を受けたが現時点での活用方法は考えていますか。そういった構想があるのなら地元で早く知らせてほしい。過去にありましたが、計画を立てた後の事後報告はやめていただきたい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(副市長)行政主導で計画を立てて効果が少なかった計画は全国でもたくさんある。先ほどの産業振興計画については大きく分けて2つの分野があり、行政主導型の部分と市民や地域、団体、企業等が主体となって取り組む地域活性化の部分があり、皆さんの意見を聞きながら作っていきたいと考えております。</p>
<p>担当課</p>	<p>商工水産課</p>

<p>NO. 12</p>	<p>夜須手結会館 産業振興計画について②</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年 5月 8日(木) 手結会館地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>産業振興計画は地域住民が主体となって作成しなくては活性化しない。そういった事を行政が指導し進めていき、地域の声を吸い上げる体制を整えているのか伺いたい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(市長)まちづくり自治会、協議会の設立100%を目指している。香我美町ではまちづくり協議会が出来上がっており協議会があるところが地域の活動も活発であるように思える。それを市全体に広げてゆきたい。 私自身、まちづくり基本条例は必要であると考えている。現在は休止となっているが必要という事から今後も取り組んでいきたいという話はさせていただいている。 今まで数カ所で懇談会を行ってきたが、前回前々回より、参加者は増えてきているように思われる。</p>
<p>担当課</p>	<p>商工水産課</p>

<p>NO. 13</p>	<p>夜須中央公民館 庁舎建設について</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月9日(金) 夜須中央公民館にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>広報誌に市長の「これからの香南市を描く」という記事で教育委員会を除く新庁舎の建設と掲載されていました。</p> <p>1, 教育委員会を何故除かなくてはいけないか 2, 「近隣周辺の土地を買い上げて」とありますが、合併時に土地利用計画を考えた上で庁舎の位置を決めるということで協議したと思いますが、あれから10年経過し状況が変わってきた中で、今の位置で考えなくてはいけないのか。周辺整備にしても地価の高い場所を買い上げなくてはいけないのか。高規格道路も出来、状況にあった場所を再度検討したほうがいいのではないのか。 3, この件について庁内で検討し異論が出なかったのかをお伺いしたい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(市長)広報誌には自分の思いを載せているもので、何も決まったことでは無い。庁舎についても、今後庁内で協議し形を作っていくたい。 グランドデザインについては、現在の野市町庁舎の位置に増改築を行うことが合併時の協定項目であり旧町村の議会で承認され合併が決まりました。その旧町村の考えを尊重し進めていきたいと考えております。</p> <p>(副市長)計画についてはメリット、デメリットの両面があり、それを総合的に協議し取りまとめた事を市長に提案させていただいている。反対意見というよりも異論はかなり出ました。</p>
<p>担当課</p>	<p>住宅管財課</p>

<p>NO. 14</p>	<p>夜須中央公民館 高台移転、集団移転について</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月9日(金) 夜須中央公民館にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>津波対策の高台移転で、夜須町での集団移転、個人手の移転等、計画がありましたらお聞かせ願いたい</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(副市長)市が行おうとしていることが3つあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 集団で高台に移転する移転地を用意する。</li> <li>2, 個々に移転をされる方達への「まちづくり」も考えた移転計画。</li> <li>3, 集団とか「まちづくり」とかではなく個々で新しい生活を考えながら好きなところに移転するという考え。</li> </ol> <p>地域によっていろいろな考えがあると思いますので地域の方と話し合いながら安全なまちづくりを考えていきたい。</p>
<p>担当課</p>	<p>防災対策課</p>

<p>NO. 15</p>	<p>夜須中央公民館 避難タワー及び庁舎建設に係る費用について</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月9日(金) 夜須中央公民館にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>避難タワーや新庁舎建設に係る費用のことを説明していただきたい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>(防災対策課長) 入口付近に2カ所、ヤ・シィパークに2カ所設置されています。 今後、避難誘導灯も含めて、避難タワーへの誘導であったり高台への誘導であったり計画を立てて行っていく考えです。</p> <p>(市長) 26年度は避難タワーを建設していきますが、今後誘導路については県下で統一して舗装の色で解るように協議中です。</p>
<p>担当課</p>	<p>防災対策課 住宅管財課</p>



<p>NO. 16</p>	<p>みどり野地区 まちづくりグランドデザインについて①</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月14日(水) みどり野地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>まちづくりグランドデザインについて話を伺ったが、今日一日で理解はむづかしい。月に一度会を行っており、その時に市に来ていただき、お話しをしていただけないか。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b>      すごい良いお話しであると思う。早速こちらの方も伺いたいと思う。担当の課などもあるので私も許す限りお邪魔したいと思う。</p> <p><b>【後日回答もしくは対応】</b></p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 17</p>	<p>みどり野地区 グランドデザインについて②</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月14日(水) みどり野地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>① グランドデザインについて3年をかけて構想を決めていくという事であるが、20年にわたる工程表がついていない。少子高齢で財政が逼迫している中で、どれだけ実現性をもって受け止めるかという懸念が出てくる。そういった事を考えると工程表のようなものを示せばもっと議論が深まるのではないかと。</p> <p>② 3年間で意見を集約してということであるが、民間活力の導入も必要でしょう。現実からいえば香南市から企業が撤退しているし、将来の構想を考えると、きもそうした現実を払拭できるような計画ができるということが示されれば良いと思う。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>①(副市長) まずは、事業を行う前に計画を立てる。その計画は、3年、5年、10年、20年という計画があるが、20年先を見越して5年はどうするか、更に3年はどうするか。構想があって、基本計画、実施計画の流れになる。20年に向けて3年ごとにローリングを行うが、それは計画のローリングで、実際事業を行うのは、行政だけでなく民間会社、住民の生活、自治会の活動それら全部を回したものが構想になる。行政は財政規模に合わせ20年後を目指して3年後、5年後、10年後どのようなことをしたいかが3年毎の実施計画になる。これは、市の財政計画とローリングさせ、できる事、できない事そういうものを作っていく。</p> <p>②(市長) 25年度は構想を練って、26年度から基本的な計画を作っていくという事になる。基本計画を作った後、行程表を作っていくことになる。それとまちづくりグランドデザインですので、将来の道路ネットワーク、地下水涵養、工業団地、住宅環境などどうするか、まずそれを計画を立て私も職員も意識の共有、地域との共有をしていく中で、多々答えができていく。おっしゃるように行程表、タイムスケジュールはお示しをしていきたいと思う。</p> <p><b>【後日回答もしくは対応】</b></p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 18</p>	<p>佐古地区 まちづくりグランドデザインについて</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月15日(水) 佐古地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>まちづくりグランドデザインについて、20年後のまちづくりのためにという事だが、先のことなので創造しにくい。 若い人が住んで、子どもを産めるような施策が必要。4つの柱を支えていく者がいなくなる。 産みやすい、育てやすい環境づくりが大切なのではないかと。</p>
<p>対応状況等</p>	<p>【地域への回答内容】 (副市長) グランドデザインは、20年後こんな町にしたいという目標であり、来年からの施策の指標。 計画を立て、出来ることからやっていく。 人がいないと町が成り立たない。ハード事業だけでは意味が無いので、グランドデザインを元に、人生支援の再構築を行う。 人が住みやすい町、グランドデザインの両輪をうまく回して進めていきたい。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 19</p>	<p>佐古地区 グランドデザインについて</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月15日(水) 佐古地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>グラウンドデザインはよく出来ていると思うが、毎回新しい事を出してくる。今までの地区懇談会を踏まえて、六つの柱を台座とし、今年はこうだ、来年はこうしたいというような形にしてもらいたい。住民の心もつながっていかない。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b> (副市長) グラウンドデザインは、今年出来たものである。 20年後どうなるかを考えながら、今年、来年、再来年とつなげて考えていきたい。 土台をしっかりとし、改善すべき点は改善し、構想をふくらませ、実現していく。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 20</p>	<p>富家地区 グランドデザインについて</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月16日(金) 富家地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>グランドデザインのグランドの意味は「偉大な」か「土地」のことか。20年後に香南市はどうなっているのか？説明がない。こうなるから、これが必要なんだという説明が必要ではないか。新聞報道では30年後に若い女性が30%くらい減ると発表があった。こういうことを想定した計画がなされているのか。こういうことをしないと20年後にはこうなってしまうというものを示してほしい。 しっかりとした予測を立ててから計画をやるべきではないのか。このままではただの開発計画に終わってしまうのでは？</p>
<p>対応状況等</p>	<p>【地域への回答】  (副市長) 広い土地、面ということでのグランド。土地利用とか産業振興計画、沿岸地域のまちづくり、拠点施設など、まちづくりのためのグランドです。 このグランドデザインは、どのような問題にどう対応していこうとするのかの選択を構想としてまとめている。また今年人口がどれくらいになるのか？産業がどうなるのか、農業はどうかといった計画(フレーム)をつくり、さらに来年は、その計画を地域独自のまちづくりの方法として全体像をとりまとめていきます。 今年できたグラウンドデザインはあくまでも計画。この計画に合わせて事業計画(手法)も同時に作っていきます。今年来年にかけてそれをどの事業で行っていくのか、また、民間の力も必要となってくるので、将来に向けてどうしたらいいのかを考える。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 21</p>	<p>野市中央地区 まちづくりランドデザインについて①</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月30日(金) 野市中央地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>ランドデザインの背景にある、20年後の市人口(地域人口)、市街地での構成比をどのように想定しているか。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b> (副市長) 一定のフレームは持っているが今年見直したい。今までの考えはトレンドと いって香南市としての意識が入っていない。今回、今後大人しく行くのか、積 極的に行くのか、将来に向けあらゆる骨格となる数字を出していくつもり。5 年、10年、20年後などの年代別構成人口、保幼小中の人口、農業、山林、各 種産業も含め、これからデータを使っていき、公表していく。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 22</p>	<p>野市中央地区 まちづくりランドデザインについて②</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月30日(金) 野市中央地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>ランドデザインが計画倒れにならないか心配。市長と副市長の任期はあと2年で選挙を迎え当選すればいいが分からないことなので、今のうちに年次計画をたて、今年はこちらまでやる、来年はこちらまでやると実現できるようにしてもらいたい。実現には市民の理解と協力が必要だが、どういう取り組みをしているの聞きたい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b> (副市長) 資料にも書いているが、市の魅力を活かし、特に第1産業を、更に香南市に移り住みたいという人の話なども聞き、この構想を作った。実現するためには、20年先の前に、3年後、5年後とやるべきことがあり、今年はその道筋をつける。道路、排水、宅地整備、森林などの現況をこうしていくという、そのための順番、何をいつ、どうするという基本計画をまず策定し、それに従っていけば計画遅れにもならないと考えているし、市長変わっても実現できる。それと大事なものは、今のこの夢を実現するために、国県事業を導入する必要があり、具体的な事業は3年目でやらせていただく。具体的事業の導入が、20年後のためになっていくので、今年、来年でしっかりと計画を作りたい。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

NO. 23	野市中央地区 庁舎建設について①
受付	平成26年5月30日(金) 野市中央地区懇談会にて意見聴取
要望・意見	いつ庁舎を建てるのかは決まっているのでは。何年に建てるのか。
対応状況等	<b>【地域への回答内容】</b> (田内課長) いつ建てるかは、財政に有利な時期、つまり起債を有利に借りられる時期を判断している。当初合併後10年までだった合併特例債が15年までに延長されたことから、H32までとなるが、早く建てる方がいいとは思っている。基本計画、基本設計に最低2年間はかかり、建設にも2年間と考えれば、早いスケジュールでH30となる。遅くてH32。
担当課	住宅管財課



<p>NO. 24</p>	<p>野市中央地区          庁舎建設について②</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月30日(金) 野市中央地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>①庁舎周辺土地利用計画のエリアが3つあるが、どれをプランとしてやっていくのか。最終的にどれを目指すのかによって、すべきことが違ってくる。何を目指していくのか。</p> <p>②3つのうち、どれを目指していくのか。</p> <p>③増改築は不経済だと思うので、今からこういう風に建てるというプランを示してもらいたい。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b>          (副市長)          ①何十億もの事業費がかかる庁舎建設には様々な考え方があり、庁舎機能だけ、あるいは周辺のことも含めて効率的に行う方がいいという考え方もある。この中心市街地が良くなるために、どんな案があるのか、分散がいいか、統合がいいかなど、面積も含めて、いろんなことを考える方が良いと考え取り組んできた。</p> <p>(副市長)          ②市としては3つの案を周辺住民や市民に諮り、今年中には絞り込んで、それに見合った内容、情報を提供していく予定。</p> <p>(市長)          ③この3つのプランを諮ってどれがいいか意見をもらい、理解を深めていきたい。防災機能や地域の集会所的な機能など、市民が何を求められているのかを考えていきたい。</p>
<p>担当課</p>	<p>住宅管財課</p>

<p>NO. 25</p>	<p>野市中央地区 まちづくりランドデザインについて③</p>
<p>受付</p>	<p>平成26年5月30日(金) 野市中央地区懇談会にて意見聴取</p>
<p>要望・意見</p>	<p>①将来のことでなく、今の道路についてだけど、歩道は国道にあるだけで、県道市道にはほとんどない。子供も高齢者も歩く方が多くなっており、ほとんどが路側帯を歩いている。市道は歩道がない、県道もほとんどない状態であるが、20年先までの基本的な考え方として、歩道をしっかり作ってもらい、安心して歩ける街にしてもらいたい。</p> <p>②この計画(ランドデザイン)を初めて見たが、初めて住民に公表したのか。</p> <p>③町内会の代表として参加しているが、その話を町内会の人によろ話をせんので、こういう話を具体化する時には各地区で説明をしてもらいたい。賛成、反対に結びつくので町内会の者からは言えない。(町内会の代表として参加したが)この計画誰に見せてもいいのか。</p>
<p>対応状況等</p>	<p><b>【地域への回答内容】</b></p> <p>①(副市長)私どもが補助幹線道路と位置づけたいものは、二車線道路と歩道付きを考えている。今年は幹線道路、補助幹線道路をこう作っていききたいという素案をつくりたい。早急に作るどころ、準じやていくところと分けていくが、全ての幹線道路と補助幹線道路に歩道を付けて車いすでもすれ違えるようにしていく予定。</p> <p>②(市長)この計画は昨年度委員会で策定したもので、その経過はHP等でお知らせしていた。また、成果は今回の地区懇でお知らせするとしていたので、今後もいろんな形で公表していきたいと考えている。</p> <p>③(副市長)これは事業を示したものでなく、こういう構想をもっていると示したもので、考え方を示したもの。この考え方で、施策、事業を進めたいというもの。付け加えると、来年になるが、最終年度には地区別計画ということである一定の地区分けした中で、地区の方と話し合っていきたいと考えている。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>

<p>NO. 26</p>	<p>意見募集より まちづくりグランドデザインについて</p>
<p>受 付</p>	<p>平成26年4月15日(火)～5月23日(金)ー意見募集期間ー      ※報告書、概要版の閲覧と意見募集用紙の配布      ※配布箇所ー各支所、本庁舎、地区懇談会会場など      ※香南市ホームページ意見募集</p>
<p>要望・意見</p>	<p>※意見募集用紙により4件の提出。(抜粋)</p> <p>①森林環境を良くしていき、バイオマスエネルギーを利用してみたらどうか。間伐を進めていく、バイオマスエネルギーの利用を促進する。</p> <p>②沿岸地域のまちづくりに対する意見として、ヤ・シィパークから手結内港にかけて臨港道路が整備されたとき、手結地区のまちのあり方について専門家が構想を示されたそうですが、再検討してみてもはどうでしょうか。      高台に居住地を形成し、公園や遊歩道、展望台等を設け、市の中心地とコミュニティバスで繋ぐ、高台移転により余裕のある土地は、観光面や産業振興施設などに利用するなど、沿岸地域とまちづくりの関連した具体的な提案。</p> <p>③グランドデザインの概要版で全体としては見やすいが、字が小さな箇所があるのでもう少し工夫が必要では。</p> <p>④耕作放棄地を家庭菜園の市民農園として有効利用。津波浸水を考えた人工的な命山のようなものを造る。日常的には、子どもたちの遊び場として使うなどはどうでしょうか。</p>
<p>担当課</p>	<p>企画財政課</p>